

沿岸各地の水温

(9月6～10日)

日本海 24℃台 津軽海峡 23℃台
陸奥湾 22℃台 太平洋 19～20℃台

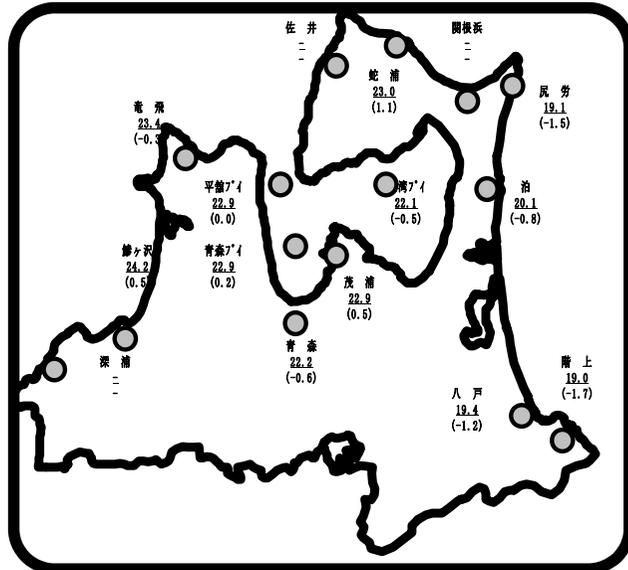


図 定地水温 (8月16～20日)
平均値 (平年差) ブイ1m

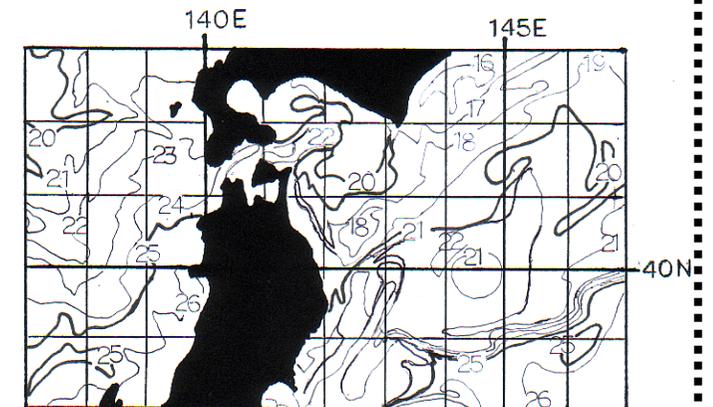
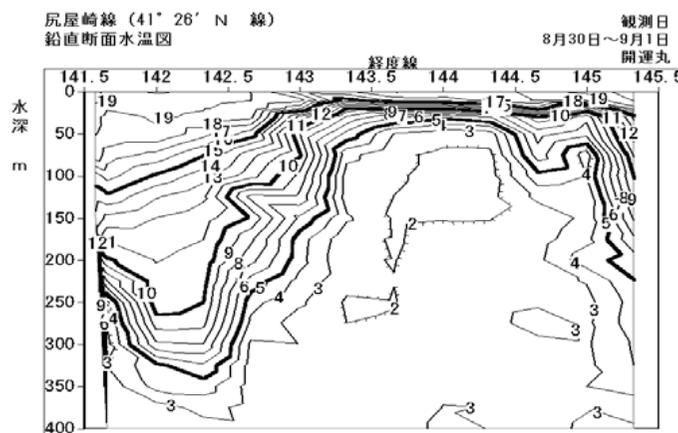
	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鱒ヶ沢	24.2	+0.5	+0.2	+0.1
竜飛	23.4	-0.3	-0.5	+0.0
佐井	-	-	-	-
青森	22.2	-0.6	-0.4	+0.1
蛇浦	23.0	+1.1	+2.5	+0.1
関根浜	-	-	-	-
尻労	19.1	-1.5	-1.9	+0.0
泊	20.1	-0.8	-1.6	+0.2
八戸	19.4	-1.2	-1.9	+0.2
階上	19.0	-1.7	-2.3	-0.1
茂浦	22.9	+0.5	+0.3	-0.2
平館ブイ	22.9	+0.0	+0.1	+0.0
青森ブイ	22.9	+0.2	+0.2	+0.4
東湾ブイ	22.1	-0.5	-0.7	+0.7
平均	21.8	-0.4	-0.5	+0.1

○太平洋における尻屋崎線、日本海における十三線の水温断面図

試験船開運丸は8月29日～9月4日、太平洋・日本海沖合定線観測を行いました。その結果は下図のとおりです。

太平洋(左図)では、水温10度線(東経143度以西)を境に水深250mまで津軽暖流が分布し、その下に親潮が分布していました。

日本海(右図)では、対馬暖流は水温10度線(東経138.5度以东)を境に青森県沿岸に近くにしたがい、水深150mまで分布していました。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況情報 第46号 9月8日

○平成20年度 太平洋いか類漁場第2次一斉調査結果

8月29日～9月2日にかけて試験船開運丸にて「太平洋沖合にいか類漁場第2次一斉調査」を実施しました。その結果は表1のとおりです。スルメイカは出戸線(北緯41度00.2分)の沿岸側(東経141度30分～東経142度付近)に多く分布し、アカイカは尻屋崎線(北緯41度25.8分)の沿岸側(東経142度19.8分)、鮫角線(北緯40度32.2分)の沖合側(東経143度41.3分)で多い分布が見られました。

表1 平成20年度太平洋いか類漁場第2次一斉調査(青森県実施分)

操業月日	魚種	操業位置	漁獲尾数(*)	魚体(cm)(**)	表面水温(℃)
8月29日	スルメイカ	40-59.5N, 141-30.0E	165(16.5)	15~21(19)	18.4
8月29日	スルメイカ	41-00.2N, 141-44.4E	36(3.72)	16~20(17, 20)	19.6
8月29日	アカイカ	41-00.2N, 141-44.4E	7(0.72)	19~22(21, 22)	19.6
8月30日	スルメイカ	41-26.4N, 142-00.1E	22(2.2)	18~22(21)	20.2
8月30日	スルメイカ	41-25.8N, 142-19.8E	2(0.25)	20~21	19.6
8月30日	アカイカ	41-25.8N, 142-19.8E	300(37.5)	21~29(22~24)	19.6
8月31日	スルメイカ	41-25.8N, 144-39.5E	1(0.12)	18	18.8
8月31日	アカイカ	41-25.8N, 144-39.5E	5(0.62)	26~32(28)	18.8
9月1日	スルメイカ	41-25.7N, 144-18.4E	6(0.75)	18~22(19, 20)	17.1
9月1日	アカイカ	41-25.7N, 144-18.4E	7(0.87)	28~32(29, 30)	17.1
9月1日	スルメイカ	40-32.2N, 143-41.3E	5(0.80)	17~19(18, 19)	20.7
9月1日	アカイカ	40-32.2N, 143-41.3E	18(2.16)	21~27(23)	20.7
9月2日	スルメイカ	40-32.0N, 143-19.6E	4(0.48)	19~20(20)	21.4
9月2日	アカイカ	40-32.0N, 143-19.6E	1(0.12)	24	21.4

*釣り機1台1時間当たりの漁獲尾数(CPUE) **主となる大きさ